

## 多賀城地区：多賀城市立東豊中学校区の取組

【推進校】 多賀城市立多賀城東小学校，多賀城市立東豊中学校，宮城県多賀城高等学校

【目標】 テーマ「ともに手をつなぎ，守り，生かし合う，地域パートナーシップスペースの創造」  
今年度は防災教育の視点から発達の段階に応じた目標を設定し，志教育の推進を図る。  
小学校：災害に対する正しい知識を持ち，自分の命を守ることができる児童を育成する。  
中学校：災害から生命を守るための基礎的・基本的な知識・技能を身に付け，自ら判断し行動できる力を養う。  
高等学校：防災・減災・環境等に関する学びを深め，「命とくらしを守る」未来の創造者となる。

### 【取組の概要】

- 1 小・中・高の連携によって作成した多賀城市防災教育副読本を活用し，学区内の地域と3校での総合連携を図りつつ，防災教育の視点から，義務教育9年間を通じた志教育の推進を図る。
- 2 学力向上セクション，学校地域防災セクション，交流/連携セクションの3つのセクションを設定し，セクションごとに小・中・高連携及び地域連携を深める。
- 3 小・中・高の特色ある取組をベースにしなが，継続的かつ協働的な取組を通して期待される更なる教育効果に着眼し，地域パートナーとしての持続可能な取組につなげる。

### 【成果】

#### ○小・中・高連携について

小・中・高の一貫した全体計画を作成し，学力向上・学校地域防災・交流/連携による3つのセクションに区分し，それぞれの発達の段階に応じた指導を行うことができた。

#### ○学力向上セクションについて

小学生・中学生の上級学校への興味・関心を高めることができた。また，高校生は後輩の手本となる先輩としてのよりよい生き方を求める意識の向上につなげることができた。

#### ○学校地域防災セクションについて

小・中学校では，みやぎ防災教育副読本を基に，多賀城高等学校をはじめとした諸機関の協力を得て作成した「多賀城市防災教育副読本」を利用し，発達段階に応じた防災教育を行うことができた。

#### ○交流/連携セクションについて

各校種間の交流や地域とのかかわりの中で，小学生・中学生・高校生がそれぞれの発達の段階での役割を自覚し，その責任をはたそうとする意欲を向上させることができた。



【小・中・高 まなびのひろば】



【地域を明るくするあいさつ運動】



【東翔塾応援口上】



【実践発表会での歓迎演奏】

### 【課題】

#### ◆小・中・高の連携について

今後さらに充実した具体の活動を行うために，3校で協働・探究するカリキュラムマネジメントによって連携した取組の位置付けを吟味し，年間計画を細かく調整していく必要がある。

#### ◆地域連携について

将来にわたって持続可能な志教育の推進のために，地域との連携を図りつつ，地域の期待する児童・生徒像を踏まえた教育活動を行う。また，地域の中核となる公民館及び地域の方々との協働の意識をさらに高め目的を明確に共有しながら実践を重ねていく。

#### ◆志教育の充実に向けて

各校種における課題を明確にするとともに，それらを校種間で共有し，児童・生徒に付けたい力を見据えながら，PDCAサイクルを踏まえて教育課程に位置付けていく必要がある。また，各校種で実践している志教育を，地域・学校のワンチームによって協働・連携していくという意識を維持・向上させ，今回の実践により培われた系統性のある教育効果をさらに高めるよう努めていきたい。